

退教豆だより



第164号

平成26年9月10日

発行

一般財団法人 三重県退職教職員互助会

☎514-8577 津市桜橋2丁目1-4-2

三重県教育文化会館内

☎<059>226-5235



「手」

第45回教美展

写真の部 奨励賞

喜田川 哲也

(津南地区)

主なもくじ

- ② 新旧理事長あいさつ
- ③ 平成26年度役員紹介
平成26年度代表世話人紹介
- ④ 新旧代表世話人あいさつ①
- ⑤ 新旧代表世話人あいさつ②
- ⑥ 表紙に寄せて 給付状況
- ⑦ 平成25年度事業決算①
- ⑧ 平成25年度事業決算②
- ⑨ 互助年金解約届・送金スケジュール
互助年金取扱銀行の体力
- ⑩ 「熊野古道を歩く」参加者募集
- ⑪ ゴルフコンペ参加者募集
現退交流囲碁大会参加者募集
- ⑫ 新歌舞伎座公演募集
- ⑬ 名鉄ホール観劇募集
- ⑭ 近畿健康管理センターのご案内
プラザ洞津婚活パーティー募集
- ⑮ 安濃津ろまん・昭和ろまん紹介
- ⑯ 学生協からのご案内
- ⑰ 教育文化会館文化祭のご案内
- ⑱ 学校は今
- ⑲ 地区自慢(鈴鹿地区)
- ⑳ 生きがい活動
- ㉑ 地区の集いに参加して(三酒)
- ㉒ 名湯を訪ねる
- ㉓ ご冥福をお祈りします
- ㉔ 事務局より
プラザ洞津からのご案内

新旧理事長あいさつ



退任にあたって

前理事長
細井 篤志

こんにちは。6月の理事会をもって、退任しました細井です。理事長として6年、理事の時から数えると14年間、退教互の活動に関わらせていただきました。長い間お世話になり、本当にありがとうございました。

理事長就任当時は、サブプライムローン問題や地方自治体での財政破綻が騒がれていました。

一方で5,000万件を超える年金の記録漏れが発覚し、当時の政権を揺るがしました。そして、その年の4月、後期高齢者医療制度が始まりましたが、「100年安心の社会保障制度」をめざし、国会で長時間議論されたはずの年金・医療・介護制度は、危ういスタートとなりました。

あれから14年が経ち、アベノミクスにより景気は回復したともいわれますが、私たち公務員の生活は、依然厳しい状況にあります。

今後も退教互に対する会員からの期待とその果たすべき役割は、高まっていくのではないかと思います。

これからも役職員一同、心を一つにして退教互のさらなる発展にご尽力いただくことを期待して、退任の挨拶といたします。



就任にあたって

理事長
中村 武志

このたび細井前理事長の後を受け、理事長をさせていただくことになりました中村です。よろしくお願いいたします。

日本経済は回復基調にあると言われてはいますが、「アベノミクス」の効果だとされる円安・株高の「恩恵」は、一部の大企業にとどまっています。また、前政権時に与野党で合意したはずの「社会保障と税の一体改革」は消費増税のみが実施され、多くの人々が安心して暮らせる医療社会保障の充実は一向にすすんでいません。わたしたちが目指す「みんなが安心して暮らせる社会」の実現にはほど遠い状況にあります。だとすれば「助け合い」を原点とする退教互の果たす役割は重大です。

もっとも「大量退職」の時代を迎え、現職会員数の減少・退職会員の増加というこれまでにない課題もありますが、知恵を出し合い力を合わせれば解決できると考えます。そして、「生きがいづくり・福利の保障と生活の安定・地域の教育文化への寄与」という設立当初からの目的を達成できるよう、各種事業の安定・向上を図っていかねばなりません。

すべての方に「退教互があってよかった」と言っていただけよう、役職員一同、心を一つに努力してまいり所存です。これまで以上のご指導、ご協力をよろしくお願いいたします。

平成26年度 **理事・監事・評議員のみなさんです**

「評議員会」(6月23日)で承認されたのち、「第2回理事会」(7月8日)において役付理事の互選が行われ、以下のとおり決定しました。任期は、理事(2年)、監事(4年)、評議員(4年)ですが、途中で交代された方の任期は、前任者の残任期間を引き継ぎます。(敬称略)

役職名	名 前	会員種別(所属)	役職名	名 前	会員種別(所属)
理事長 (代表理事)	中村 武志	現職会員(三教組 委員長)	評議員	西井 達子	現職会員(三教組 副委員長)
副理事長 (代表理事)	下村 純也	現職会員(小中校長会 会長)	評議員	高木 学	現職会員(小中校長会 幹事)
常務理事 (業務執行理事)	中野 義則	退職会員(元退教互事務局長)	評議員	増田 元彦	現職会員(高校校長協会 副会長)
理 事	土肥 稔治	現職会員(高校校長協会 会長)	評議員	水谷 正栄	退職会員(元退教互常務理事)
理 事	宮路 千行	退職会員(退教互代表世話人)	評議員	山口 脩二	退職会員(退教互代表世話人)
理 事	喜田 健児	現職会員(三教組 書記次長)	評議員	山尾 教雄	退職会員(元退教互相談員)
理 事	辻 貢	現職会員(現職互助会事務局長)			
監 事	古市 早苗	現職会員(学生協 常勤理事)			
監 事	山門 真	現職会員(三教組 書記長)			
監 事	前田 良雄	退職会員(元退教互相談員)			

平成26年度 **代表世話人のみなさんです** よろしくお願ひします

平成26年5月をもって、桑名地区の斎藤 恵司さん、鈴鹿地区の杉崎 正美さん、亀山地区の安藤 修一さん、紀北地区の山中 充さんが退任されました。代表世話人として、斎藤さんは3年間、杉崎さんは10年間、安藤さんは2年間、山中さんは4年間、ご活躍をいただきました。ここに深く感謝申し上げます。

新しく桑名地区の森山 岩夫さん、鈴鹿地区の名村 一宏さん、亀山地区の高橋 均さん、紀北地区の小倉 正義さんが代表世話人に就任されました。どうぞよろしくお願ひします。

以下は、本年度の各地区の代表世話人のみなさんです。

地 区	名 前	郵便番号	住 所	電話番号
桑 名	森山 岩夫			
員 弁	羽場 正一			
三 泗	高井 健一			
鈴 鹿	名村 一宏			
亀 山	高橋 均			
津 北	野島 信一郎			
津 南	宮路 千行			
松阪多気	小泉 孝亮			
伊勢度会	笠木 勲			
鳥羽志摩	山口 脩二			
伊 賀	福永 健一			
紀 北	小倉 正義			
紀 南	福嶋 敦甫			

新旧代表世話人ごあいさつ

ありがとうございました

桑名地区

よろしくお祈りします

斎藤 恵司



この度、桑名地区の代表世話人を退任することになりました。退職一年後から十三年間、桑名地区の活動に携わり、長かったな！という感想です。

この間、県退教互の皆様、地区の班長、役員、会員の皆様には、多くのご支援、ご協力をいただきましたことを心から感謝いたします。

地区活動の中心は班長の方々です。地区活動に関わる班長会議や各部会、全戸への「たより」の配布等々、数多くの任務があり、すべて献身的に活動されていることに感謝するのみです。

今後も退教互の益々の発展を切に願い、退任の挨拶とさせていただきます。

森山 岩夫



この度、桑名地区の代表世話人をさせていただくことになりました。先輩方の実績を大切にしながら、会員及び地域のみなさんに少しでも喜び、楽しんでいただける地区事業、地域支援事業を進めてまいりたいと思います。

6月に開催しました地区会員の「集い」には、100名を超える多数の参加がありました。今後の事業につきましても、気軽に積極的にご参加ください。

役員、班長一同、「明るく、笑顔で」をモットーに力を合わせて頑張ります。ご支援・ご協力の程、よろしくお祈りいたします。

ありがとうございました

鈴鹿地区

よろしくお祈りします

杉崎 正美



この度、鈴鹿地区の代表世話人を退任しました。平成16年4月半ば、突然大役をお引き受けして10年、漸く責を果たすことができました。その間、事務局の皆様のご指導、世話人・班長の皆様方のご支援をいただき、心より感謝いたしております。

鈴鹿地区の四つの行事の隅々に、世話人・担当班長からの「会員のために」の思いが込められていることを誇りに思います。

今後も会行事に積極的に参加し、一会員として会を支えてまいります。

退教互の充実・発展、会員の皆様方のご健康、ご活躍をご祈念いたします。

名村 一宏



今年度から、鈴鹿地区の代表世話人という大役を引き受けさせていただくことになりました。

鈴鹿には、年2回の集いと研修旅行をはじめ、地域支援事業、文化的・体育的活動、現職教職員との交流会など、素晴らしい行事がたくさんあります。その一つ一つには、長年積み重ねてきた諸先輩の努力の跡が見られます。

世話人さんや班長さんたちとともに会員の皆様のご支援を賜りながら、会員相互の親睦を図り、充実した活動ができるよう努力したいと思います。ご協力の程、よろしくお祈りいたします。

新旧代表世話人ごあいさつ

ありがとうございました

亀山地区

よろしくお祈いします

安藤 修一



2年間でありましたが、亀山地区代表世話人を努めさせていただきました。地区行事を通じ、会員相互の親睦・交流、福祉の増進等を図ってまいりました。

県本部のご支援や、世話人・班長・副班長さんのご協力で、何とか目的を果たすことができたと深く感謝いたしております。

各所で退教互会員の底力や、各種多様な有能集団であることを実感した2年間でありました。今後とも退教互の発展を祈って退任の挨拶といたします。

高橋 均



この度、亀山地区の代表世話人という大役を引き受けさせていただきましたことになりました。

会員の皆様方の親睦を図り、充実した活動に多くの方々のご参加が得られますよう、微力ではありますが、世話人さん、班長さんと共に積極的に取り組んでまいります。

会員の皆様のご支援とご協力をよろしくお祈いします。

ありがとうございました

紀北地区

よろしくお祈いします

山中 充



現職中は三重国体もあり、水泳、水泳で好きなようにさせてもらったので、退職後は誰かのお役に立てることなら何でも引き受けようと頑張ってきましたが、耳が遠くなり補聴器が、老眼鏡ならぬ天眼鏡が必要となり、この度交代させていただくことになりました。

事務局の方々、世話人さん、班長さん、地区委員さん、会員の皆様のご支援、ご協力ですべて活動させていただきました。

退教互の活動が益々発展、充実することを願っています。ありがとうございました。本当に楽しかったです。

小倉 正義



このたび、紀北地区の代表世話人という大変な役を引き受けることとなりました。会員の皆様や班長さん達のご支援を賜りながら会の親睦を図り、充実した活動ができますよう、全くの力不足ですが精一杯頑張っていくつもりです。

紀北地区総会員 430 名が少しでも楽しめるような会にしていきたいと思っています。ご協力の程宜しくお祈いします。



表紙に寄せて

写真 奨励賞
津南地区 喜田川 哲也



「手」

私のカメラ歴は、60年を超える。カメラ大好き人間である。

この作品は教職員写真講座に参加して京都府亀岡市の秋祭に行った時の一枚である。

行く前からどんな祭だろうと興味があった。途中、コスモス畑の案山子・蓮池を撮り、神社に向かった。山車も撮り、祭につきものの雑踏を逃れ、帰途ふと目に止まった家の軒に吊された大きな提灯、兎の絵、書かれている文字。風に吹かれてゆらゆら揺れている。思わず「動かぬよう持って」と頼み写した。

「誰も気付かぬものに気付く心、季節の移り変わりに素早く反応する気持ち、気楽に楽しんでやる『楽しむ心』」…、こういうことが大切だと長島幹生先生から教わった。

写真も日記と同じよう、ひとつひとつ思い出

が詰まっている。それぞれの土地に残された伝統行事として受け継がれていく。提灯に明かりが灯れば、また違った趣の作品ができたであろうと想像しながらこの地を後にした。

教美展の応募作品は全部展示され、大変参考になる講評も聞くことができ、楽しみの一つだった。昨年から中止となり誠に残念だが、これも世のなせる業で仕方がない。

教美展最後の第45回展の作品を「退教互だより」の表紙に掲載されること、嬉しい限りである。

今は毎日、新聞の写真の欄を見るのが楽しみで切り抜いて観賞している。いつまでも元気で続けていこうと思っている。自分にあった楽しみを見つけて喜んでいる。まわりが大事に思ってくれるから嬉しい毎日である。

退教互の事業 給付状況

	種 別	実績(4月~6月)	
		件数	金額
給 付	医療補助金(69歳以下)	3,246	19,983,700
	医療補助金(70歳以上)	3,621	17,348,300
	療養見舞金(医療費公費負担者)	123	1,230,000
	ドック補助金(退職会員)	292	2,920,000
	ドック補助金(現職会員)	343	1,029,000
	長寿祝金	230	4,520,000
	供華料(退職会員)	85	2,550,000
	弔慰金(現職会員)	3	90,000
	合 計	7,943	49,671,000
貸付	普通生活貸付(現職会員)	3	1,500,000

平成25年度

事業決算

あらまし

三重県退職教職員互助会の2013(平成25)年度決算の概要は以下のとおりです。なお、この決算については、5月22日に監査を受け、6月3日の第1回理事会および6月23日の定時評議員会において承認を受けました。退職会員数と現職会員数の接近、一般財団法人へ移行したことによる課税や三重県教職員の賃金カットに伴う掛金減額など退教互の財政を取り巻く状況は大変厳しいものです。会員の互助・共助となる福利厚生維持を図るとともに、教育文化の振興発展に寄与できる、確固とした財政確立を目指していきます。

1 会員について

2012年度末に45歳以上で退職した現職会員622人中、621人が退職会員に異動しました。また現職会員として新たに307人を迎えました(加入率90.0%)。



2 事業概要

教育文化事業 (生きがい事業)

退教互は、退職した教職員の「健康」「くらし」「生きがい」を支援するための様々な事業を行っています。平成25年度に実施した事業の概要は次のとおりです。

ア. 一般事業

事務局企画事業

事業名	内容	実施時期	参加数	
教育文化事業	歌舞伎	10月23日	104人	
	ミュージカル			
	ユタと不思議な仲間たち	4月11日	30人	
	サウンドオブミュージック	7月25日	116人	
	ブツ	9月28日	108人	
	はだかの王様	9月14日	48人	
	美女と野獣	3月5日	190人	
	コンサート等			
	北島三郎	6月27日	35人	
	五木ひろし	11月20日	35人	
文化教養事業	フォレストコンサート	2月3日	51人	
	にっぽん演歌の夢祭り	2月22日	32人	
	喜劇 売らいでか!	2月19日	88人	
	フラワーアレンジメント教室	5月22日	9人	
		5月29日	15人	
	園芸教室	3月6日		
		3月7日	119人	
	福利相談室	法律相談	年間	84件
		税・財務相談	年間	25件
		結婚相談	年間	69人
確定申告実務学習会		2月	477人	
指定宿泊施設利用補助	1泊2000円 年度内2回補助	年間	1877件	
研修旅行	「小笠原諸島」	5月8日～13日	13人	
スポーツ事業	ゴルフコンペ(春期・秋期)	5月15日	103人	
		10月22日	110人	
人材バンク事業	「三重の人蔵」	年間	登録者 338人	

カルチャー事業

三重県教育文化会館との共催で「熊野古道を歩く」(年間2回)や、カルチャー教室(一般参加可)を行っています。

事業名	実施日	参加者数
熊野古道を歩く⑦「伊勢路 始神峠」	5月雨天中止	
熊野古道を歩く⑦「ッ」(再募集)	11月23日	83人

★教育文化会館カルチャー教室

ダンス・スポーツ・健康	趣味・語学・文化・教養	
● 楽しくフラダンス	● 楽しく歌おう	● 陶芸
● 社交ダンス	● 津軽三味線	● 囲碁
● 健康シニアテニス	● 朝鮮・韓国語	● 英会話
● 健康太極拳	● 中国語	● 油絵
● フリービンボン	● ヨガ	● 水彩画
● ゴルフ教室	● 卓球	● 日本画
● 健康体操	● 健康気功	● 絵手紙(墨彩)
● みんなで楽しむ登山		● 石仏
		● 現代俳句
		● 歴史探訪

イ. 地区事業

退教互では、県下を13地区に分け、会員向けの生きがい事業を行っています。また公益法人として地域の人々とともに実施する地域支援事業が各地で行われました。

事業名	実施日	内容
地区のつどい	6月	全13地区で開催 1,424人
地域支援事業	年間	各地区で一般に開放した事業を実施
現退交流 囲碁大会	11月16日	プラザ洞津 34人
地区委託事業	6月23日	シニアフェア大会(紀南地区) 60人
	1月19日	ユニカール大会(紀南地区) 39人

ウ. その他

会員に対する広報事業として3・6・9・12月に「退教互だより」(159～162号)を作成し、退職会員・遺族会員・各所属に配布しました。

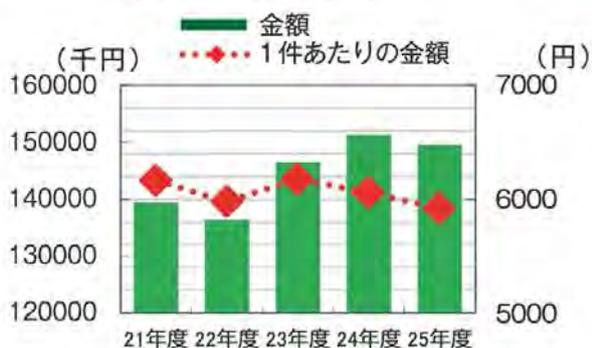
毎年、3月号には「別冊保存版 指定宿泊施設利用申請書・利用券」を、6月号には「別冊保存版 医療補助金」を配布しています。平成22年度から、署名用紙等の返送用にご活用いただくため「料金受取人払い封筒」を退教互だより6月号のページに掲載し、多くの会員にご活用いただいています。

退職互助事業 (健康を支える事業)

退教互の中心事業である医療費補助の給付額の直近5年間の推移は下表の通りです。一件あたりの金額は、6000円前後で推移していますが、給付総額は、5年間で1000万円以上増加しています。

凍結していた「70～74歳の自己負担2割へ引き上げ」も今年度よりスタートしました。医療補助金事業を恒久的に継続できるようにするため、給付内容の見直しや財政の確保など、収支両面での検討が必要です。

医療費補助金の推移



退教互では、医療費補助金の他にも、「長寿祝金(古希、喜寿、米寿、白寿)」給付や、「人間ドック受診補助」などの給付事業を行っています。平成25年度の実績は以下のとおりです。

種別	金額(円)
医療補助金	137,228,100
遺族医療補助金	7,552,400
見舞金	4,700,000
脱退一時金	4,221,635
弔慰金(現職)	240,000
供華料	8,790,000
長寿祝金	14,540,000
人間ドック(現職)	17,988,000
人間ドック(退職)	11,460,000

信用事業 (生活を支える事業)

平成25年度の新退職会員に互助年金(預金保険対象)を募集したところ、拠出額合計は、1,050,000千円(前年度763,000千円)、平均拠出額8,768千円(前年度7,408千円)でした。加入率は、19.0%(前年度20.4%)となっています。

また、現職会員への貸付事業は、普通生活貸付は12件5,800千円(前年度19件8,900千円)でした。

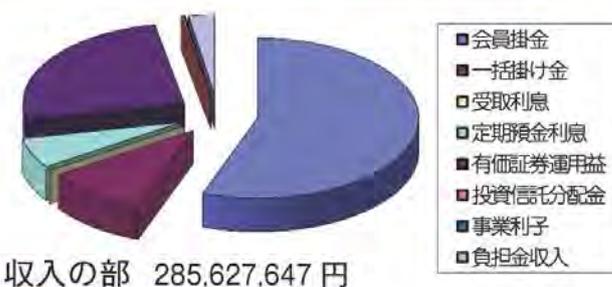
3 財政の状況

退教互には、会員のいきがい作りや地域教育振興を支援するための「教育文化事業会計」と、会員や現職教職員の健康を支援するための「退職互助事業会計」の2つの事業会計があります。

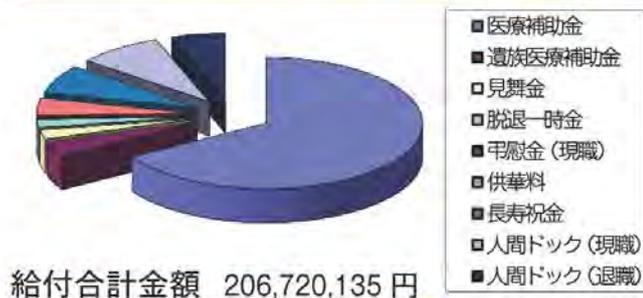
平成25年4月1日に「一般財団法人」に移行したことにより、運用益等は20%源泉課税されることとなります。現職会員数の減少に加えて、2年続けての賃金カットも掛金収入減の大きな原因となりました。また、退職会員数と現職会員数が接近し、数年後には逆転することが予想されます。

今後も安定して事業を継続していけるよう、すべての事業を見直し、中長期的な財政の確立めざして検討していく必要があります。

平成25年度退職互助事業会計



平成25年度給付事業の割合



互助年金のお知らせ

配当率について 配当率の変動はありません。



解約届と送金スケジュール

三菱UFJ信託銀行

事務局締切日	送金日
9月 10日(水) 22日(月)	10月 16日(木) 28日(火)
10月 6日(月) 16日(木) 24日(金)	11月 6日(木) 17日(月) 26日(水)
11月 4日(火) 12日(水) 26日(水)	12月 8日(月) 16日(火) 26日(金)
12月 3日(水)	1月 6日(火)

三井住友信託銀行

事務局締切日	送金日
9月25日(木)	10月27日(月)
10月27日(月)	11月25日(火)
11月25日(火)	12月25日(木)
12月25日(木)	1月26日(月)

- ※ 互助年金の解約を希望される場合は、まず、退教互事務局までご連絡ください。解約の書類と記入例などをお送りします。
- ※ 加入後5年未満の解約は、解約手数料が必要となります。

互助年金 取扱い銀行 の体力は

cx指数の見方

自己資本比率

●国際統一基準として、一般的に8%以上適格とされる。

格付

●一般的にトリプルB以上であれば適格とされる。

三菱UFJ信託銀行

自己資本比率 (平成26年3月末日現在)	格付 (平成26年7月23日現在)		
	Moody's	S&P	日本格付研究所
19.38%	長期預金 Aa3	長期 A+	長期 AA

三井住友信託銀行

〈預金保険対象〉

自己資本比率 (平成26年3月末日現在)	格付 (平成26年7月23日現在)		
	Moody's	S&P	日本格付研究所
13.97%	長期預金 A1	長期 A+	長期 AA-

募集 第19回熊野古道を歩く 波田須の道・大吹峠 どなたでも参加できます

11月15日(土)
2,500円

波田須は、二千年以上の昔に不老不死の仙薬を求めて、中国からやってきた徐福が上陸した里と伝えられています。海と山との間に棚田や民家が点在する、伝説と神話の里で数々の史跡を巡り、悠久の時を感じることができるコースとなっています。

徐福が求めた不老不死の薬だといわれる天台烏薬の木は、「波田須神社」や「徐福の宮」周辺に植えられています。

今回は、紀南地方の熊野古道伊勢路語り部の皆さんにお世話になります。



〈波田須神社〉

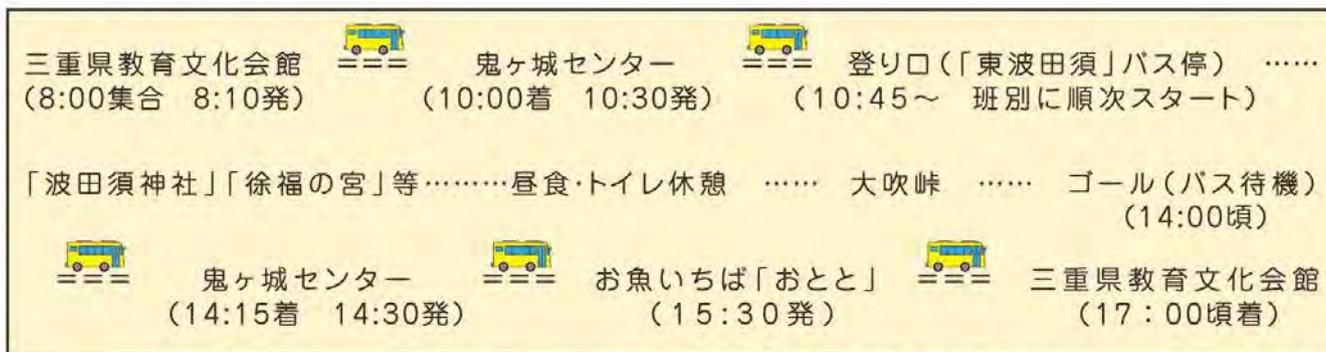


〈大泊海岸の眺望〉

- 歩行距離** 約3.5km
- 所要時間** 約3時間(昼食・休憩含む)
※前半は山中を歩き、昼食・休憩を約30分程度はさんで、後半は海を見渡せる歩道を歩く、ゆったりとした、なだらかなコースです。
- 主催** 三重県退職教職員互助会
三重県教育文化会館
- 実施日** 平成26年11月15日(土) 小雨決行
- 集合場所** ①三重県教育文化会館(8:00集合)
②熊野市:鬼ヶ城センター(9:45集合)
- 募集人員** 80名(多数の場合は抽選となります)
- 参加料** 2,500円(バス代、保険料、弁当等)
※鬼ヶ城センターから参加される方は、1,500円

- 申込方法** 参加者全員の名前(ふりがな)、住所、電話番号、乗車場所(別記の2箇所から選ぶ)をハガキ等に記入して退教互事務局へ郵送してください。
※グループ参加の場合は代表者に○印を付けてください。
- 申込締切** 平成26年10月10日(金)
- 申込先・問合せ先**
〒514-8577 三重県退職教職員互助会
TEL.059-226-5235

- 案内人(熊野古道伊勢路語り部の皆さん)**
向井 弘晏さん 和田 貞明さん
谷口 昌宏さん 中森 玉子さん



※なお、コース設定・時間については、若干の変更もあることをご了解ください。

第33回「ゆうゆう会」



秋期 ゴルフコンペ

西日本セブンスリーゴルフクラブ



《2014春期ゴルフコンペ》

キャディー付

●「ゴルフコンペ申込書」●

名前	
住所	
電話番号	
生年月日	
会員番号	
メンバーorビジター	
最近のスコア	

- 【とき】 10月21日(火)
- 【場所】 「西日本セブンスリーゴルフクラブ」
松阪市嬉野島田町1242-1 TEL (0598)42-1212
- 【対象者】 「退職会員」「配偶者会員」「遺族会員」
- 【参加費】 10,000円
(昼食・ドリンク・パーティー・キャディーを含む)
- 【スタート形式】 ショットガン方式
※1・4・7・10・13・16Hから同時にスタート
パーティーまでの待ち時間を大幅に短縮可。
- 【申し込み】 右記の申込書をハガキに記入して
退教互事務局までお送りください。
※グループで申し込まれる場合は、代表者による一覽表送付を受け付けます。
- 【締め切り】 9月26日(金)
〒514-8577 三重県退職教職員互助会
TEL 059-226-5235

第9回現退交流

2014年11月16日(日)
今年は松阪市で開催します



囲碁大会

●●●●●●●●●●
ご参加お待ちしております

- 【とき】 11月16日(日)
受付9時 開会9時30分
- 【ところ】 松阪市橋西地区市民センター
松阪市川井町772-10
TEL 0598-26-6510
- 【参加資格】 現職教職員・退職会員
- 【参加費】 1,000円(昼食代含む)
※当日、受付で集金します。
- 【対局方法】 詳細等は後日申込者に連絡します。
- 【申込方法】 右記の事項をはがきに記入して、
10月17日(金)までに退教互事務局まで
お送りください。
- 【申込先】 〒514-8577
三重県退職教職員互助会
TEL 059-226-5235



【退教互第9回現退交流囲碁大会申込書】

参加者名前	
住所	
電話番号	
申告段級	
所属所又は地区名	

新歌舞伎座 (大阪上本町)

「北島三郎 最終公演」 募集 (50席)

サブちゃんの最終ステージ… 引退ではありませんが、舞台は見納めとなります！

日 時

2014年11月25日 (火)

12:00開演 昼の部

(開場 11:15)

場 所

新歌舞伎座 (大阪上本町)

大阪市天王寺区上本町6-5-13

近鉄「上本町駅」⑭番出口直結

価 格

12,000円 (1階+2階正面)

※お弁当 (1,000円込) +お茶付き

通常価格14,000円 (弁当・お茶なし)

対 象

会員 (退職・現職・配偶者・遺族)

※会員と同行する家族・知人も申し込み可能

申込方法

ハガキに下記の内容を記入し事務局へ

●「北島三郎」希望

●名前 (必要な人数分)

※代表者に◎印をつける。

しめきり 2014年10月10日 (金) 必着

※1会員名で最大2名まで

●会員番号 (会員のみ記入)

チケットの発送

11月上旬頃に代表者宅へ郵送

※応募者多数の場合は抽選で決定します。

※キャンセル・払い戻しはできません。

お申し込みは退教互事務局へ

514-8577 (退教互の専用郵便番号です。

この郵便番号があれば、住所は不要です。)

(一財) 三重県退職教職員互助会

059-226-5235



名鉄ホール (名鉄「名古屋駅」10階)

「夫が多すぎて」募集 (50席)

作 サマセット・モーム、ドタバタ喜劇の傑作。驚きと爆笑のノンストップ・コメディ!



日時

2014年12月16日 (火)

13:00開演 昼の部

場所

名鉄ホール (名鉄百貨店本館10階)

近鉄「名古屋駅」より徒歩約5分

JR「名古屋駅」より徒歩約10分

価格

7,000円 (1階)

※通常価格10,000円

対象

会員 (退職・現職・配偶者・遺族)

※会員と同行する家族・知人も申し込み可能

申込方法

ハガキに下記の内容を記入し事務局へ

- 「夫が多すぎて」希望
- 名前 (必要な人数分)
- ※代表者に◎印をつける。
- ※1会員名で最大2名まで
- 会員番号 (会員のみ記入)

しめきり

2014年10月17日 (金) 必着

チケットの発送

11月下旬頃に代表者宅へ郵送

※応募者多数の場合は抽選で決定します。

※キャンセル・払い戻しはできません。

物語

20世紀初頭のイギリス。

3年前に戦争で夫を亡くしたヴィクトリア(大地真央)は、夫の親友フレデリック(石田純一)と再婚した。

そこへ何と、死んだはずの夫ウィリアム(中村梅雀)が還ってくる!

ヴィクトリアをとりまく三角関係の勃発か?と思いきや、

フレデリックはなぜかガッツポーズ。

ヴィクトリアの気持ちは...? 前の夫はどう出るのか...?

そして、物語は思いもよらない展開へ——

かつて、名優ジャック・レモンも「多すぎる夫」のひとりを演じた、ドタバタ喜劇の傑作。

お申し込みは退教互事務局へ

514-8577 (退教互の専用郵便番号です。この郵便番号があれば、住所は不要です。)

(一財)三重県退職教職員互助会

059-226-5235

近畿健康管理センターからのご案内

2014年11月オープン

KKC 健康スクエア

ウエルネス津 健診クリニック

人間ドック、がん検診、各種健康診断の専門施設が
中勢北部サイエンスシティにオープンします。



★サイエンスシティに移転します

お問い合わせ

KCCウエルネス 津 健診クリニック
〒514-0051 津市納所町42-1

★予約専用TEL 050-3541-2266

TEL 052-225-7426

FAX 059-225-7779

一般財団法人 近畿健康管理センター



「プラザ洞津 婚活パーティー」開催のお知らせ

お子さんやお知り合いのご結婚の心配をされている方、一度、参加の声をかけてははいかがでしょうか。
※退教互は、プラザ洞津に結婚相談事業を委託しています。

日時 2014年10月13日(月・祝) 14:00~16:00頃まで(13:30受付)

場所 プラザ洞津 津市新町1丁目6-28

対象者 三重県退職教職員互助会 会員のお子さん、または本人

対象年齢 男性、女性とも 30才代~40才代

募集人員 男女各10名(先着順といたします)

※男女の参加比率に極端な差がある場合は、開催を中止させていただく場合があります。

申込方法 FAXにて「プラザ洞津『婚活パーティー』参加申込書」により、
9月30日(火)までにお申し込みください。

※申込書はプラザ洞津ホームページ(<http://www.dohshin.jp>)よりダウンロードして
いただくか、婚礼担当 牧野までご連絡ください。プラザ洞津 059-227-3291

参加費 1人 2,000円(コーヒー代含む)

参加条件 今回のイベントでめでたくご成婚の場合は、プラザ洞津にて「ご披露宴」「親族お食事会」等の利用をお願いします。

その他 最終的な人数調整のために、プラザ洞津が提携しているブライダル会社に登録している未婚者が参加することがあります。

サービス付高齢者向け住宅

会員限定特典

安濃津ろまん

退教互の会員または会員の両親が「安濃津ろまん」に入居された場合、先着2名様に限り、テレビ・冷蔵庫・ケトル(新品85,000円相当)を無償貸与します。

- ★「要支援1」～「要介護5」の方が対象
※夫婦部屋ご入居の場合、お一人は自立でも可
- ★230室240名の入居が可能(夫婦部屋10室)
- ★24時間サポート
- ★協力医療機関あり



★併設事業の種類

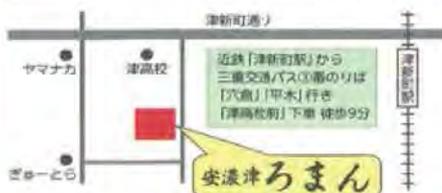
訪問介護、訪問看護、デイサービス、
居宅介護支援事業所、福祉用具レンタル

★併設備

子育て支援ひろば、コンビニ、理美容室
大浴場、ドッグラン

介護度	家賃 (一人入居の場合)	管理費	生活支援 サービス費	食費	合計
要支援1・2	40,000円	60,000円	13,000円	51,000円	164,000円
要介護1・2	40,000円	40,000円	3,000円	51,000円	134,000円
要介護3・4・5	40,000円	10,000円	3,000円	51,000円	104,000円

(税別)



【お問い合わせ先】

(株)アールビーサポート

「安濃津ろまん」

〒514-0824

津市神戸154-9

よいろうご
059-213-4165

介護付 有料老人ホーム

昭和ろまん

※退教互を通じて申込みと「5万円の支度金」が「昭和ろまん」より給付されます。

介護度	月額利用料 (1人入居の場合)	介護保険にかかる 利用料(30日として)	会計
自立	304,890円	0円	304,890円
要支援1	254,890円	6,255円	261,145円
要支援2	246,890円	14,370円	261,260円
要介護1	238,490円	18,067円	256,557円
要介護2	236,410円	20,198円	256,608円
要介護3	234,390円	22,486円	256,876円
要介護4	232,390円	24,616円	257,006円
要介護5	230,350円	26,841円	257,191円



【お問い合わせ】 (株)アールビーサポート 〒514-2211津市芸濃町椋本6177-1

TEL:059-265-6510 FAX:059-265-6516 ホームページ http://www.fushugroup.jp/

両施設とも退教互と提携しています。入所の際は、退教互事務局までご連絡ください。

東日本大震災復興応援チャリティーイベント
三重県教育文化会館

東日本へとどけ!
 元気のミナモト

第7回 **文化祭**



ちやちやも



シロモチくん

2014年 **11/8 土** 9:00~15:00

会場: **三重県教育文化会館** (雨天決行)

入場無料

元気発信!
ご当地アイドル
応援団

三重県のご当地アイドルが集合!
 パワーあふれるステージで元気満タン☆
13:00~15:00

こども縁日
 9:00~15:00 別館1Fロビー

遊戯代は
 すべて義援金に
 なるよ!

教文
カルチャー教室
作品展示会

9:00~15:00
 本館3F

三重の底力! 元気フード
 9:00~15:00
 1F本館ロビー・テント

★美味しい食べ物がいっぱい★
 野菜、米、はちみつ、クレープ
 串揚げ、カレー、焼きそば
 お餅、洋菓子、和菓子
 フランクフルト...など

売り切れ御免!
紀南のみかん
詰め放題!

売り切れ御免!
こだわりのみそ
じゃもしひとすくい
100円!

10:00~14:00

はいくちゃん
 いが☆グリオ

大好きな人の絵
絵画展
 9:00~15:00
 6Fロビー

ココロ踊るパフォーマンスがいっぱい

みんなの
プチコンサート

9:30~12:00

9:30 **楽しく歌おう***
 10:00 修成・新町・安東幼稚園
 10:30 **津軽三味線~入門~***
 11:00 **楽しくフラダンス***
 11:30 橋北中吹奏楽部

★は教文カルチャー教室の生徒が参加します。

東北物産展&学生協展示即売会

昨年の文化祭は、多くの来場者があり、出店料や売り上げの一部、当日の募金等、チャリティーとしての成果も上がりました。集まったご厚意(130万円)と、ご協力いただいた書き損じはがき(1298枚)を交換した80円切手715枚、図書カード65万円分、そして、子どもたちにおにぎりせんべいを仮設校舎等で学習している岩手県の小・中学校13校に直接届けました。(詳しい報告は三重県教育文化会館HPでご確認ください!)

今年も、三重から発信する元気のミナモトをテーマに開催します。元気フードに加えて、今回はご当地アイドル応援団も参加!! ぜひ、ご参加ください。

学校は今

安心・安全な学校づくりを地域から

津市立橋北中学校 校長 下村 純也

橋北中学校の強みは、校区に県立博物館をはじめ、県庁や県立美術館、総合文化センター、三重大学等の教育文化施設があり、教育的に大変恵まれた環境にあることです。特に、地の利を活かした取り組みとして、三重大学との連携による教育に取り組んでいます。また、PTAをはじめ橋北校区青少年育成指導委員会や自治会等、地域の人々のつながりが、子どもをしっかり見守り、成長させているところです。

自然災害から身を守ろう

～避難訓練を兼ねた Miemu への
校外学習を通じて～

橋北中学校は、海に近く海拔約1.5メートルに立地しています。そのため、毎年各学年で津波を想定して、偕楽公園に避難する大規模な避難訓練をしています。



当日も、津波警報(訓練)発令をうけて、第1避難場所である偕楽公園に向けて出発。1組から、少し早足で進み、途中国道・踏切などを越えて、偕楽公園で185名全員の安全が確認できるまで、約35分かかりました。災害当日は、途中の状況がどのようになっているのかと考えると、今回のような移動ではないはず。日頃から、危険の察知・自分の命を守る方法などを考え訓練しておくことが大切です。



そのあと、偕楽公園から Miemu までは、班での行動。Miemu では、学芸員の方からお話をお聞きしました。メモをしたり、興味深そうに写真等を見たりしている人がたくさんいました。館内の見学では、一つひとついねいに説明を読んだり、さわって感じたりしている様子でした。

広場での昼食。開放的な中で、テンションも上がり、なだらかなスロープになった芝生では転がり、おいかけっこ・すもうをしたりなど、体全体で喜びを感じることができました。



スマートフォンの危険から身を守ろう

県下でも中学生の携帯所持率が約56%といわれ、スマートフォンや携帯ゲーム機などの急速な普及に伴い、青少年の生活のリズムが崩れたり、友人関係が崩れ、いじめにつながったりしています。

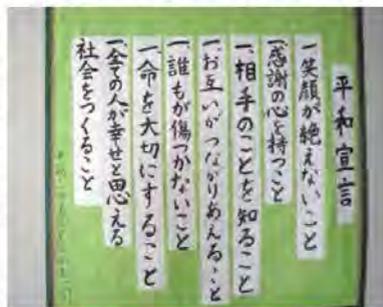
本年度、橋北中学校では、中学1年生で三重県の「スマートフォンの危険から子どもを守る事業」の指定を受け、生徒に情報モラルや危険回避能力を身につけ、ネット社会で生き抜く力を育てる取り組みを始めています。また、橋北校区青少年育成指導委員会では、青少年を取り巻く情報ツールの正しい使い方について、地域や保護者の皆さんと一緒に学び、安全で安心な生活の一助になるように取り組み始めています。

平和の尊さや命の大切さを学ぼう

～沖縄への修学旅行を通じて～

本校では沖縄への修学旅行を、毎年5月下旬に実施しています。この時期、すでに沖縄は梅雨に入っていますが、幸い平和学習や体験研修をする日は天気にも恵まれました。

那覇空港に到着後、ひめゆりの塔、平和の礎、入壕体験と講話、夜はホテルで沖縄戦の体験を聞きました。2日目は、マリン体験などコース別に分かれて体験研修をしました。



《橋北中学校の平和宣言》

3日間の旅行を通じて、感心させられたことがいくつもありました。

- ・見学地や資料館での見学態度(事後学習のためにしっかりメモや写真をとる姿)
- ・沖縄戦の語り部から戦争体験を聴く姿勢
- ・実行委員が自ら考えて行動できたこと
(特に語り部さんへのお礼の言葉と自らの感想が心に残りました)
- ・旅行中にお世話になった方々への感謝の気持ちのこもったあいさつ
- ・集合時間を守ろうとする姿勢 など

これらの生徒の姿を見て、この修学旅行のねらいである「集団行動を通して、学年の絆を深め、平和の尊さや命の大切さを学び、自分たちの生活を見つめ直す」が達成されたと感じました。



人のよろこびは わがよろこび 鈴鹿地区 前川 達次

私が住んでいる甲斐町は、鈴鹿市の西部、鈴鹿川中流の右岸に位置する農村集落で、1100年もの歴史があります。



町内には、延喜式内夜夫多神社が鎮座し、神事を通して住民に厚く信仰されています。

祈年祭（2月17日）の夜、境内において「馬の砂かけ祭」神事が行われます。張りぼての馬に砂をかけることで田おしのシーンを再現し、五穀豊穡を祈っています。子どもや大人が一緒に参加して伝統行事を守っています。



馬の砂かけ祭

また、甲斐町は、鈴鹿川にかかる「定五郎橋」の生みの親である地域ボランティアの先駆者、前川定五郎翁の生誕の地でもあります。

定五郎翁は、鈴鹿川を歩いて渡る通行人の苦渋を見て、筏で渡す奉仕活動を始めました。65歳のとき、四ツ乗り舟を自費で購入し、無料で通行人を渡しました。



前川定五郎翁

さらに、寄付金を募り、私財を全て投じて2回目の架橋を行いました。

その後も関係町村に懇請し、明治41年11月に立派な木の橋が完成し、「定五郎橋」と命名されました。現在の橋は3目につけられた橋で、国道1

号線と国道23号線を繋ぐ要所となっています。

現在の甲斐町の戸数は120軒程です。近年、少子高齢化が進み、土地持ち非農家が増え、農業者だけの環境保全が難しくなっています。



現在の定五郎橋

この現状を踏まえ、平成18年度から、甲斐町住民が一体となって、農地・水・農村環境の保全管理を組織的に実施してきました。

毎年、麦作を収穫した後の水田（2～3ha）に、営農組合・自治会役員・子ども会・その他有志がコスモスの種を播き、秋には赤・黄・白・桃などさまざまなコスモス色で町を彩ります。

町探検に来た近隣の小学生や幼稚園児がコスモスの迷路で楽しむ声も響き渡ります。



コスモス畑

道行く人も足を止め、写真を撮ったり、コスモスの花を摘んだり、うっとり眺めたり・・・コスモスの花園に癒されています。10月にはコスモス祭りを開催し、ご馳走を振舞います。町内の老若男女が集い、楽しくおしゃべりして、地域住民の絆を深めています。

町内を流れる川には、黒鯉や錦鯉が放流され、ガマやハンゲショウ、ハナヤナギなどの水生植物を育てています。校外学習で大勢の子どもたちが観察に訪れ、自然の生き物の営みを肌で感じとっているようです。



鯉の川

わが町甲斐町は、定五郎翁の「人のよろこびはわがよろこび」の精神が受け継がれ、人との繋がりを大切に、人々の幸せを願う思いが根付いています。

生きがい活動

「種々雑多な物たち ~ミニレトロ図鑑~」

亀山地区 渡瀬 哲夫

「骨董飯」という食べ物をご存知でしょうか？江戸時代のご飯料理のレシピ本『名飯部類』に、ご飯を炊くときに種々雑多な食材を入れた、今でいう五目御飯のような食べ物があったそうだ。同じく江戸時代の辞書によると「骨董」は、「ゴタゴタした種々雑多な様子」とあるらしい。この種々雑多がいけない。

本来、収集というものは狭められ深められて、専門性が高められていくものであると思うが、小生の場合、浅いまま広がり、それこそ弥生時代の土器からブリキの玩具まで、今となっては家中ガラクタの山となり…。

こうなったのには若干の訳があって…。赴任地尾鷲の駅前に心細い気持ちで降り立ったのはもう40数年前になる。ふと前を見ると〇〇珍品センターと看板のかかった店先に、銃弾の貫通痕のある兵隊さんの水筒が吊り下げられていた。何かに使えると思い、買い求めたのがそもそもの始まりだった。「Show & Talk」などという教育用語があるかどうか知らないが、授業で導入に使ったり、教室に昔の道具を持ち込んで資料コーナーを作ったりしたこともあった。

そんな訳で私（実は家内もコレクターの端くれで、一緒に骨董市に出かける同士である。）が集めたものはそれこそ種々雑多なガラクタで骨董と言えるような代物はほとんどない。前置きはこれくらいにして、「ミニレトロ図鑑」風にくつつか見ていただくことにしましょう。



4,5年前だと記憶しているが、NHKで「戦争を着た時代」と題した特集があった。戦争柄研究の第一人者である東海大学の乾教授によれば、「戦争柄に政府や軍部の指導はなく、熱狂は民衆の側から発生し、醸成されていった。」そうだ。着物の上ののっているのは子どもの飯茶碗で、戦争柄はあらゆる生活用品に描かれていった。

ブリキの玩具のレトロな色に惹かれて、ついつい買ってしまふ。これは大須観音の骨董市で馴染みの業者から買ったもの。



「JOHN'S FARM」

トラックの荷台にはヒヨコが3羽のっけていて、Johnおじさんの表情も面白い。Made in Japanとだけ書いてあって製作会社名はない。

ケースの中に同居するのは、様々なセルロイド人形、各種のキュービー人形、ゼンマイの親子ガメなどのブリキの玩具、象の花子の弁当箱等多数。黒の漆で塗られた駄菓子屋ケースはコレクションケースにうってつけた。これは全て家内の収集したもの。



「駄菓子屋ケースの中の同居人たち」



「掛け時計」

若い頃に集めた掛け時計たち。数十点の中から、現在も居間でセコンドを刻み続けている4点。左から明治の通称「だるま時計」、ドイツユンハンス社の掛け時計、3台目がGS印「小判号」、最後は桜の中にKTの文字が組み込まれたマークがあるが社名は分からない。ユンハンスの裏には「保険證」なるものが貼ってあり、「機械運轉停止セサル事。万一期限内ニ故障生シ候節ハ無代ニテ直スベシ。大正八年八月」とある。爾來約百年、今も正確に時を告げている。

最後は、私の中ではちょっと骨董品らしいものを見て頂きましょう。鎌倉、室町、江戸の瀬戸、美濃を中心に数多く集まってきた仏花瓶たち。殆どが発掘品なので割れ欠けが中心だが、「残欠の美」というべきか野の花がよく似合う。そんな仏花瓶の中で数少ないほぼ完品物の江戸中期の黄釉仏花瓶。今日は真紅の薔薇を一輪挿してみた。右は猿投の提塀。



「仏花瓶」

「断捨離」だの「親家片」（子が親の家を片づけること。）だのという言葉が流行ったのをきっかけに、夫婦して時々フリーマーケットに出店しては物を減らす努力をしているのだが、退職してからは骨董市に出かける回数が多くなり、どちらかと言えば、今だに種々雑多な物たちは増え続けている。

退教互「三泗地区のつどい」に参加して 三泗地区 山本 照子

梅雨に入り、前日からの雨も上がりかけた6月6日(金)、四日市市文化会館において、会員271名が参加して「集い」が開催されました。今年は開催日が平日であったにもかかわらず、近年では最多の参加申し込みがあったそうです。それだけ多くの方が、この年一回の集いを楽しみにされているということなのでしょう。

受付が始まると早々に、皆さんはつらつとした姿で入ってこられました。そして、久しぶりの再会に、懐かしそうに談笑される様子があちこちで見受けられました。

まず46名の物故会員の方への黙祷、続いて代表世話人の挨拶がありました。その中で、昨年の夏休みに小学校で学習指導の支援をされた折、子供たちから元気をもらったというエピソードを紹介され、皆さんにもぜひ学習支援の人材バンク登録をお願いしたいというお話をされました。私も、孫と遊んではいつも元気をもらっていますので共感を覚えます。子供と接していると、脳も心も活性化されリフレッシュできるので、お互いによい時間が過ごせます。老化を防ぐには最適の方法ではないでしょうか。

来賓挨拶では、小中学校においても本年度から土曜授業が年数回実施されることになったという報告があり、現職の方のお話だけに教育現

場の大変さを垣間見る思いがしました。

退任者と新任者紹介、新入会員紹介、前年度事業報告と今年度事業計画、会計報告と続き、最後に退教互本部の方から現状報告と医療補助についての説明がありました。三重県退教互は、会員の顔が見えるよう手渡しでたよりを届けてもらっているのも、全国の中でも高い評価を受けているそうです。お世話して下さいる皆さんのご尽力に感謝申し上げます。

また、現在、退職会員と現職会員の割合は辛うじて1:1だそうです。今後は退教互の財政もだんだん厳しくなっていくそうです。人口比率の問題は、やはり退教互も例外ではないようです。

お楽しみの本年度事業計画は次の通りです。

- ① 7月21日(祝) 「平和を考える映画会」
題名：「えっちゃんの戦争」 於：三泗教育会館
- ② 10月21日(火) 「研修旅行」
近江八幡散策・琵琶湖博物館・近江牛昼食
- ③ 1月初旬 「現職・退職教職員交流会」

集いの後の懇親会は、広い第4ホールが埋まるほどたくさんの方々に参加され、食事をしながらとても和やかなひとときを過ごすことができました。まだまだ話足りない思いを抱きながら、お土産の赤福を片手に帰路に着きました。

地区名	実施日	曜日	場 所	参加数	地区名	実施日	曜日	場 所	参加数
桑 名	6月21日	土	桑名市民会館	104	松阪多気	6月21日	土	松阪フレックスホテル	100
員 弁	6月 7日	土	北勢町・魚慶食堂	105	伊勢度会	6月 7日	土	伊勢市・神宮会館	175
三 泗	6月 6日	金	四日市市文化会館	279	鳥羽志摩	6月16日	月	志摩市・みち潮	68
鈴 鹿	6月17日	火	鈴鹿青少年センター	76	伊 賀	6月27日	金	上野フレックスホテル	65
亀 山	6月 7日	土	亀山市青少年研修センター	120	紀 北	6月12日	木	紀北教育会館	129
津 北	6月 5日	木	プラザ洞津	111	紀 南	6月10日	火	瀨 流 荘	49
津 南	6月22日	日	プラザ洞津	43	合計 1,424名				

名湯を訪ねる

大牧温泉(富山県南砺市)

(伊藤 敬昌)

平成16年に誕生した南砺市は、西部は石川県金沢市や白山市、南部は岐阜県白川村や飛騨市と接する富山県南西端に位置する。北部には名刹「瑞泉寺」や木彫の町井波、越中の小京都城端、散居村の景観が広がる福光等の見所があり、南部には世界遺産に登録された相倉と菅沼合掌造り集落のある五箇山がある。歴史と伝統のある建造物や工芸品、自然景観等、市内随所で日本の原風景に触れることができる魅力いっぱいの観光都市である。

奥飛騨を源流とし、白川郷や五箇山の渓谷を縫い、砺波平野を潤しながら富山湾に注ぐ庄川。砺波市庄川の小牧ダムから8kmほど上流にある大牧温泉は、堰堤近くの乗船場からの遊覧船が唯一の交通手段という秘境の温泉である。庄川の変化に富む渓谷を眺めながら、エメラルドグリーンの湖面をすべるように進む船旅は実に快適である。乗船して30分、そそり立つ緑の山並みを背に、ダム湖に迫り出すように建つ『大牧温泉観光旅館』の瀟洒な建物(=写真①)が現れる。船着き場から石段を上り、期待を胸に館内に入る。囲炉裏の切られたフロントロビーの磨き上げたような床板や清掃の行き届いた広い廊下と客室、清潔感あふれる浴場等、洗練された館内を歩くと、これが秘境の一軒宿かと驚かされる。



写真①

大牧温泉は、平家の落武者が発見し傷を癒したと伝えられ、長らく利賀の村人達の湯治場として利用されていた。昭和5年の小牧ダムの完成で村落は水没したが、効能豊かな湯を後世に残そうと、『大牧温泉観光旅館』が建てられた。水没した川底から自然湧出する含石膏食塩泉の湯は、神経痛や切り傷、胃腸病等によいとされる。飲泉もできる豊富な源泉が、男女別の内風呂と露天風呂に

かけ流されている。眺望のよい宿を訪れると、露天風呂が楽しみだ。建物裏手の山の斜面に造られた男性用露天風呂は、崖の巨石をうまく利用した豪快な岩風呂。昨年9月に造られた男性用テラス風呂(=写真②)も風情があり、川面を吹く風が肌に心地よい。庄川の流れと対岸の山々を眺めながら浸かる女性用大露天風呂は、解放感いっぱい何度でも浸かりたくなる湯だ。



写真②

食事処でいただく夕食には、季節の会席料理が並ぶ。日本海に近く、素材の持ち味を生かした新鮮な海の幸や山の幸は、目と舌を存分に楽しませてくれる。この宿には娯楽施設は一切ない。四季折々表情を変える庄川峡を部屋から眺めたり、本物の生きた温泉を、様々な湯船で楽しみながら静かに時間を過ごす宿で、特に女性に人気がある。食事付入浴(要予約)も可能で、贅沢な料理が並ぶ昼食と温泉を楽しみながら4・5時間過ごすことができる。大牧温泉は、間もなく山峡を五色に染める秋、雪景色が見事な山水画の世界に変容する冬を迎える。

南砺市には、温泉宿の鑑とでも言うべき宿がある。石川県境に聳える医王山の麓、静かな森の中の素朴な一軒宿『法林寺温泉』である。日帰り入浴客で賑わうこの宿では、敷地内から自然湧出する46度Cの含食塩芒硝泉の源泉を、一切手を加えずそのまま男女別の内風呂と露天風呂にかけ流している。洗い場の湯も源泉で、飲料水も水道水は使わず、地下水を汲み上げて使っている。平成14年頃より、源泉かけ流しの湯にまで、行政からの塩素殺菌指導が強まる中で、温泉の生命・新鮮な源泉を利用客に提供することにこだわる宿の主人の姿勢は、温泉ファンとして嬉しい限りである。

温泉名	旅館名	客室数	立ち寄り湯(料金・定休日・利用時間)	露天風呂	電話番号	備考
大牧温泉	大牧温泉観光旅館	30室	食事付入浴(7,710円～)	○	0763-82-0363	平日1泊2食付 21,750円～
法林寺温泉	法林寺温泉	20室	500円 1月1日 8時～21時	○	0763-52-4251	平日1泊2食付 8,650円～
〔大牧温泉へのアクセス〕 ・JR北陸線高岡駅から小牧堰堤行きバスで終点下車、遊覧船(往復2,800円)で30分。 ・車は東海北陸自動車道五箇山ICから国道156号で、小牧堰堤乗船場まで約32km。						

謹んでご冥福をお祈りいたします

前号（163号）でお知らせした後、次の退職会員の方がお亡くなりになりました。

お名前	住所	ご逝去の日	年齢	お名前	住所	ご逝去の日	年齢
三林美登子	桑名市矢田	平成26年5月25日	58歳	樋口 幸次	多気郡明和町	平成26年3月8日	88歳
種村 芳文	いなべ市藤原町	平成26年7月20日	83歳	三井 博之	多気郡多気町	平成26年5月7日	83歳
山口 一成	員弁郡東員町	平成26年5月19日	85歳	阪口 由夫	多気郡多気町	平成26年7月17日	84歳
穂積 勝信	静岡県浜松市 (三泗地区区外)	平成26年6月24日	91歳	城 正憲	伊勢市藤里町	平成26年3月16日	86歳
義村 和幸	鈴鹿市神戸	平成26年5月11日	71歳	太田 幸男	伊勢市藤里町	平成26年4月24日	84歳
伊藤 盛暁	鈴鹿市深溝町	平成26年6月20日	71歳	森 幸朗	伊勢市神社港	平成26年5月10日	89歳
井上 信子	鈴鹿市小田町	平成26年7月1日	90歳	中根 清主	伊勢市浦口	平成26年5月11日	86歳
河北 勝	鈴鹿市長太旭町	平成26年7月2日	75歳	近藤 宏之	伊勢市宇治浦田	平成26年5月26日	72歳
小林 昭	亀山市小下町	平成26年5月18日	85歳	橋本 ふみ	伊勢市船江	平成26年6月5日	98歳
藤田 和男	亀山市田村町	平成26年7月3日	89歳	北岡美枝子	伊勢市二見町	平成26年6月17日	94歳
楠 英子	愛知県名古屋 (亀山地区区外)	平成26年7月20日	85歳	中村 裕	伊勢市古市町	平成26年6月26日	86歳
谷川富貴子	津市寿町	平成26年2月6日	86歳	岡野 澄子	伊勢市宮町	平成26年6月28日	88歳
庄村 恒子	津市押加部町	平成26年4月23日	85歳	本田 英一	伊勢市小俣町	平成26年6月29日	90歳
治田 英子	津市栗真町	平成26年5月14日	87歳	清水 英範	度会郡大紀町	平成26年5月21日	79歳
加藤左右治	津市幸町	平成26年5月15日	89歳	河合 俊道	度会郡南伊勢町	平成26年5月28日	81歳
大西 要	津市南が丘	平成26年5月29日	83歳	村田耕一郎	東京都北区 (伊勢度会地区区外)	平成26年5月29日	81歳
鈴山 雅子	津市洪見町	平成26年6月8日	72歳	東山 辰男	志摩市阿児町	平成26年5月16日	85歳
小泉 和子	津市安濃町	平成26年6月13日	70歳	山本 耕助	志摩市磯部町	平成26年5月19日	86歳
藤森 健	津市柳山津興	平成26年6月25日	90歳	谷 浩芳	志摩市阿児町	平成26年6月17日	87歳
落合 孝雄	津市新町	平成26年6月26日	85歳	谷口 俊	志摩市阿児町	平成26年6月23日	81歳
増田 博	津市船頭町	平成26年7月11日	94歳	出口 明	伊賀市四十九町	平成26年6月1日	94歳
渡辺 順子	静岡県浜松市 (津北地区区外)	平成25年6月13日	83歳	川崎 泉一	伊賀市高畑	平成26年6月6日	72歳
好田 清	津市久居東鷹跡町	平成26年4月23日	84歳	中野 茂樹	伊賀市小田町	平成26年6月6日	91歳
垣野 幸子	津市久居中町	平成26年6月1日	86歳	岩佐 貞	伊賀市島ヶ原町	平成26年6月19日	96歳
小畑千代子	津市久居西鷹跡町	平成26年6月3日	92歳	武田 昌一	名張市薦生	平成26年7月4日	95歳
松嶋 春樹	津市白山町	平成26年6月3日	89歳	上岡 紀夫	尾鷲市三木里町	平成26年6月30日	86歳
畑中 正之	津市久居中町	平成26年6月28日	84歳	尾崎 功	尾鷲市新田町	平成26年7月11日	84歳
稲葉 とみ	津市稲葉町	平成26年7月3日	97歳	中村 義	熊野市井戸町	平成26年6月13日	82歳
北端 ヒサ	大阪府箕面市 (津南地区区外)	平成26年5月14日	91歳	濱野千枝子	熊野市新鹿町	平成26年6月14日	78歳
芦田さだ子	松阪市下村町	平成16年頃	不明	庵前 成子	熊野市有馬町	平成26年6月27日	80歳
日口 新子	松阪市泉町	平成25年12月6日	81歳				
丸山 茂師	松阪市春日町	平成26年5月14日	82歳				
松本 正	松阪市伊勢場町	平成26年6月27日	90歳				

退職会員が逝去されますと地区を通じ、退教互から「供華料」（香典・生花等）を出させていただきます。

県外の退職会員の場合は、直接、退教互事務局から「供華料」を送金させていただきます。



事務局だより

医療費・退職者向けドック補助金の申請は早めに 期限を過ぎると給付できなくなります

医療費の請求期限は受診月から起算して約2年ですが、電算処理の都合上、締切日は次のとおりです。余裕をもって申請してください。



受診月	→	事務局締切日(必着)
平成24年10月受診分	→	平成26年 9月25日
平成24年11月受診分	→	平成26年10月24日
平成24年12月受診分	→	平成26年11月25日
平成25年 1月受診分	→	平成26年12月19日
平成25年 2月受診分	→	平成27年 1月23日

閉局のお知らせ

11月25日(火)は、閉局します。

新春の慶びを、季節の彩りとともに プラザ洞津 謹製

おせち料理のご案内

受付開始 10月25日(土)
午前10時より
会員様先行予約受付開始
(一般受付は、11月1日(土)午前10時より)

三重県内どこでも**無料配送**いたします。
お引き取りに来ていただいた
方には**赤飯をプレゼント!**



ご好評につき、本年度もおせち料理を販売させていただきます。
申込方法・商品詳細については、
弊館ホームページ<http://www.dohshin.jp>をご覧ください。
(10月初旬より特設ページを開設いたします)

3名~5名様用			
きさら	限定100個	通常価格	特別割引価格
季彩楽	(八寸五分 三段重)	32,400円	31,360円
けいが			
慶賀	(八寸五分 三段重)	23,760円	22,720円
みやび			
雅	(八寸五分 三段重)	17,280円	16,240円

2名様用			
いろどり	限定200個	通常価格	特別割引価格
彩	(六寸五分 三段重)	14,040円	13,000円

※彩につきましては、おひとり様1個の販売とさせていただきます。
※おせち料理は限定品でございます。売り切れの際はご了承ください。



写真は販売です

申込方法
お申し込み用紙に必要事項をご記入いただき、下の割引券を添えて、直接お持ちいただくか、郵送にてお申込み下さい。
申込み時にお支払方法についてご案内させていただきます。なお、受付開始は10月25日午前10時からとさせていただきます。

申込用紙について
・10月1日より退教互事務局、プラザ洞津フロント、プラザ洞津ホームページでご利用しております。
(ご連絡いただきましたらご自宅まで郵送いたします)

プラザ洞津
514-0042 津市新町1丁目6-28
近鉄津新町駅下車徒歩2分
電話 059-227-3291
ホームページ <http://www.dohshin.jp>

退職教職員互助会会員様限定
おせち料理特別割引券
※通常価格より、**1,040円**を割引させていただきます。

会員番号	お名前
※このチケットを使用している割引は会員様1名様につき1個とさせていただきます。 ※公立学校共済組合が実施する減免申請制度との併用はできません。 ※おせち料理の申し込み受付は10月25日午前10時からとさせていただきます。 ※会員番号およびお名前記入がない場合には無効とさせていただきます。	